



MARVIS AI ASSISTANT FOR DATA CENTER のデータシート

製品説明

Juniper Data Center Assurance の一部である Marvis® AI Assistant for Data Center は、自然言語インターフェイスとパワフルな生成 AI（GenAI）フレームワークを組み合わせ、インサイト、スピード、信頼性を高めます。

データセンター向け Marvis AI Assistant は、[Apstra Data Center Director](#) の包括的なデータセンターファブリック管理とフルライフサイクル自動化と連携し、事前対応型のインテリジェンスと提案型のアクションを提供します。最先端の GenAI を搭載した直感的な Marvis 対話型インターフェイスが提供されることにより、運用ワークフローに革命をもたらし、運用チームは Marvis に話しかけるだけで多くの日常タスクを完了できるようになります。AI の能力とフルライフサイクル自動化を組み合わせることにより、Marvis AI アシスタントと Data Center Director は、データセンターネットワーク運用チームに、ビジネスニーズを満たします。そして、優れたカスタマーエクスペリエンスを提供するための必要なインサイト、スピード、信頼性を備えたプライベートクラウドインフラストラクチャを構築できるようにします。

Marvis Actions

Marvis Actions は、運用の簡素化を推進し、IT を事後対応型のトラブルシューティングから事前対応型の修復へと変革します。「毎朝のコーヒー」のようにビューを提供することで、組織レベルで影響力の大きいネットワーク問題が可視化され、管理者は何を優先し、何に重点を置くべきかについて正確に把握することができます。

データセンター向け Marvis AI Assistant は、この可視性を企業全体に拡張し、データセンターのインサイトをトップレベルの [Marvis Actions](#) ダッシュボードに統合します。キャンパスやブランチネットワークのユーザーから、データセンター内に存在するアプリケーションに至るまで、エンドツーエンドで異常を検知できます。

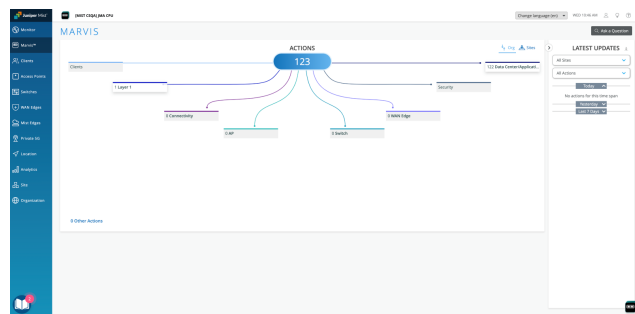


図 1：Marvis Actions ダッシュボード（データセンターを含む）

データセンター向け Marvis AI Assistant は、Data Center Director が提供する豊富なテレメトリデータを活用して、データセンターネットワークの状態の概要を Marvis Actions ダッシュボードに出力します。Marvis は、重大な異常を発見し、データセンタースイッチングデバイス、仮想インフラストラクチャ、物理および論理接続、セキュリティに関する AI ネイティブの推奨事項を提供します。AI ネイティブなインサイトにより、根本

製品概要

データセンター向け Marvis AI Assistant は、[データセンターネットワーク](#)の運用チームをサポートするデジタルネットワークエキスパートであり、[Marvis](#) の対話型インターフェイスを介して事前対応型で指示的なデータセンターアクションを提供し、運用タスクを簡素化します。

的原因の特定と問題解決が迅速化されます。より詳細な情報が必要な場合は、ワンクリックで Data Center Director ユーザーインターフェイスに関連する画面が開き、トラブルシューティングを継続できます。

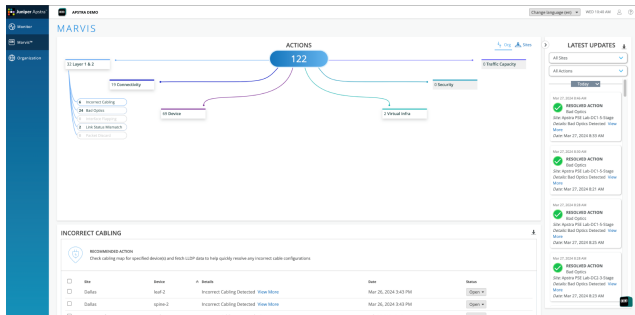


図 2：データセンター向け Marvis AI Assistant アクションダッシュボード

データセンターダッシュボードからカテゴリを選択することで、ケーブルの不備や MTU の問題など、特定のメトリックの詳細を確認することができます。表 1 は、データセンターアクションのカテゴリとメトリックスの一覧です。

表 1：データセンター向け Marvis AI Assistant アクションカテゴリとメトリック

レイヤー 1&2
誤ったケーブル配線
不良のオプティクス
インターフェイスフラッピング
リンクステータスの不一致
パケットの破棄
接続性
欠落ルート
BGP の不一致
LAG の不均衡
MLAG 不均衡
BGP フラッピング
EVPN ホストフラッピング
タイプ-3 の欠落ルート
タイプ-5 の欠落ルート
VXLAN フローリストの不一致
デバイス
構成の偏差
導入ステータスの不一致
リソース健全性上の問題
環境健全性上の問題
仮想インフラストラクチャ
構成の不一致
不明 VLAN
MTU 問題
非冗長ホスト
セキュリティ
802.1x の問題

トラフィック容量

スパン障害

重要サービスアラート

ホット/コールドインターフェイス警告

対話型インターフェイス

データセンター向け Marvis AI Assistant の対話型インターフェイスは、高度な自然言語処理（NLP）と大規模言語モデル（LLM）の生成 AI 機能を使用して、ユーザーのインテントと目標を解釈して、理解しやすい応答を提供します。重要な運用を積極的にトラブルシューティングする場合でも、データセンターの多彩なドキュメントを検索する場合でも、自然言語で質問を行い、コンテキストに合った正確な回答を自然言語で受け取ることができます。

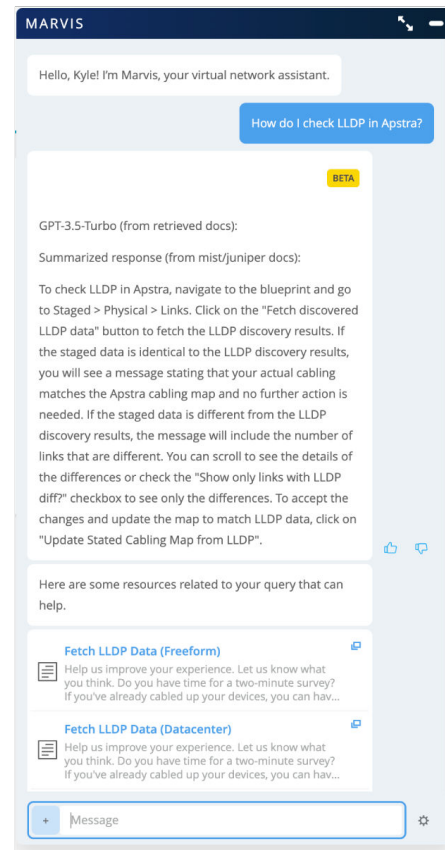


図 3：データセンター向け Marvis AI Assistant の対話型インターフェイス

マルチベンダー互換性

Data Center Director は本質的にマルチベンダーであるため、ジュニパー製スイッチングデバイスと多くのサードパーティー製スイッチングデバイスの両方と連携します。データセンター向け Marvis AI Assistant は、そうしたマルチベンダーの特性を継承することができます。基盤となるスイッチングベンダーに関わら

ず、データセンターネットワークの健全性、異常検知、AI ネイティブな推奨アクションを包括的に可視化します。

Data Center Director の統合

Marvis AI Assistant for Data Center は、Juniper Data Center Assurance ファミリーの一部で、クラウドベースのアプリケーションであり、Data Center Director はオンプレミスのアプリケーションです。2つのアプリケーション間の接続は、REST API リクエスト、レスポンス、テレメトリデータとアラートのストリーミングをサポートするセキュアな WebSocket 接続を介して行われます。このインテリジェントなクラウドとオンプレミスの相乗効果により、オンプレミスのデータセンターネットワーク向け Marvis AI Assistant の高度な [AIOps](#) メリットを最大限に活用できます。

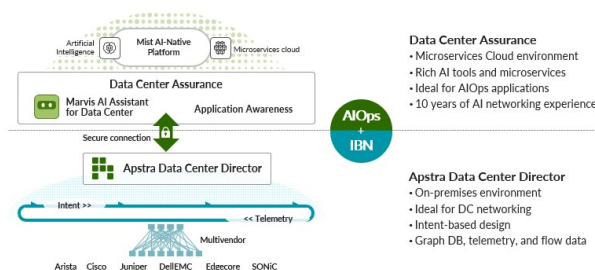


図 4：ジュニパーデータセンターアシュアランス —Juniper Data Center Fabric Director の統合

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、単なる接続性は優れた接続エクスペリエンスと同じではないと考えています。[Mist™はジュニパーのAIネイティブネットワーキングプラットフォーム](#)であり、AIを活用して、エッジからデータセンター、クラウドに非常に優れた、安全で持続可能なユーザーエクスペリエンスを提供するためにゼロから構築されています。当社のウェブサイトでは

(www.juniper.net/jp/ja)、ジュニパーの製品、ソリューションやサービスなどさまざまな情報を提供しています。また、当社の[Facebook](#)、[Twitter](#)、[LinkedIn](#)では最新情報を提供していますので、ぜひフォローしてご覧ください。

Marvis AI Assistant for Data Center ライセンス

データセンター向け Marvis AI Assistant は、Juniper Data Center Fabric Director の「標準」ライセンスに含まれています。

Corporate and Sales Headquarters

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA

電話番号：888.JUNIPER (888.586.4737)

または +1.408.745.2000

www.juniper.net

APAC and EMEA Headquarters

日本, 東京本社
ジュニパーネットワークス株式会社
〒163-1445 東京都新宿区西新宿 3-20-2
東京オペラシティタワー 45 階

電話番号：03-5333-7400

FAX：03-5333-7401

JUNIPER NETWORKS | Driven by Experience™

www.juniper.net/jp/ja/

Copyright 2025 Juniper Networks, Inc. All rights reserved. Juniper Networks、Juniper Networks ロゴ、Juniper、Junos は、米国およびその他の国における Juniper Networks, Inc.の登録商標です。その他すべての商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークは、各所有者に帰属します。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合でも、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。